

去る1月21日(土)、富士市まちづくり協議会連合会主催「まちづくり交流会」を開催しました。3つのテーマについて意見交換をおこない、WEB会議システム「ZOOM」で各会場から実行委員が課題に対する提案を発表しました。その後、講師の川北秀人氏より、発表に対するコメント・アドバイスをいただきました。

テーマ1 まちづくり協議会の活動の周知、担い手の発掘方法

- ・PTA役員等が若者世代と積極的にコミュニケーション
- ・引継ぎ資料の作成
- ・役員経験者が協力員になる仕組みづくり 等

課題に対する提案

若手の参加を増やすポイント
若者が「見るメディア」で「参加したいと感じるテーマ」を「参加しやすい日時」に開催！

テーマ2 まちづくり協議会の組織体制・体制強化について

- ・会議や部会の削減およびスリム化
- ・ボランティアの有償化
- ・企画立案を若い世代に任せる 等

- ・メンバーが重なる会議は合同開催
- ・ボランティア有償化は自主財源の確保を！
- ・「世代代表役員」の選出

テーマ3 現事業の見直し・統合、今後の事業展開について

- ・類似事業の一本化
- ・活動希望者を募り、まち協でバックアップ
- ・IT活用 等

- ・事業はイベント型から課題解決型へ！
- ・年間活動量の明確化
- ・行事・会議・組織は棚卸しして整理
- ・役員会の会議負担軽減はオンライン活用を！

講師からアドバイス

「各地区で共通する課題を認識でき、工夫点を知ることができた」「交流会に若い世代も参加するとよい」等、参加された皆さんより、たくさんのご意見・ご感想をいただきました。今後のまちづくり交流会の参考にさせていただきます。当日の様子はDVDでもご視聴いただけます。ご希望の方は、まちづくりセンターにお声かけください。



新 コブタレポート

No.23

コブタのまちづくり知恵袋 NewsLetter

今回のコブタレポートは...

人材育成・担い手発掘 特集!

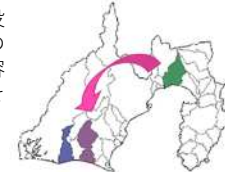
どの地区にも共通する悩み『担い手不足』について解決の糸口を探ります。その前に、まちづくり協議会連合会の役員による先進地視察のご報告から。



まちづくり協議会連合会が県内先進地を視察

令和4年12月にまちづくり協議会連合会の役員により、県内のまちづくり協議会導入先進地である掛川市と磐田市への日帰り視察が行われました。

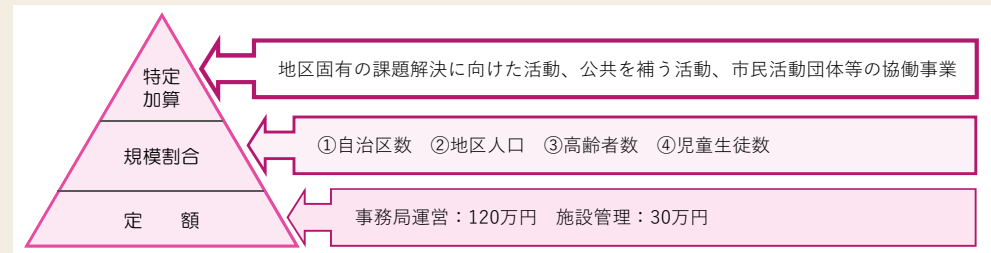
当日は19名の役員が参加し、先方の地区の役員さんや行政の担当者から、地域コミュニティの現状や課題、住民自治力の向上に向けた支援内容などについて、お話を伺いました。ここでは、それぞれの特徴的な交付金についてご紹介します。



掛川市

地区まちづくり協議会交付金

協働によるまちづくりを推進するため、地区まちづくり協議会が自ら創意工夫し考えた地域課題解決のための事業を安定して行うための自由度の高い交付金

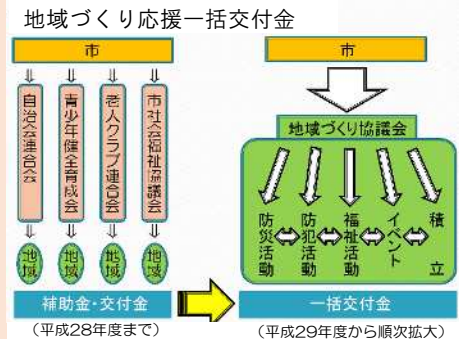


磐田市

地域づくり応援一括交付金

所管課から各種団体に交付されていた補助金等をまとめ、一括して地域づくり協議会(=まちづくり協議会)に交付するもの

- 必須とした活動を行った上で、余剰となった財源は、積立や繰越しを可能とする
- 財源をまとめることにより、各種団体の総会や会計をまとめることが可能となる
- 申請・報告書類等の手続きをまとめることが可能となり、交流センター(=まちづくりセンター)が担うことで、地域の負担軽減を図る



富士市公式LINE で【地区のお知らせ】配信が始まりました!!

地区のイベント・事業の最新情報など… 受信設定をしないと受け取れません! 受信設定を忘れずに!!

地区のお知らせ 受信設定方法

- ① 暮らしメニュー右下 受信設定の から
- ② 必須項目を入力
 - ・生まれた年月 (選択式)
 - ・お住まいの地区 (選択式)
- ③ 「受け取りたい情報」の最下段 (富士市からのお知らせ)
 - 地区のお知らせに✓
- ④ 【回答】を押して設定完了



まだ富士市公式LINE 友だち追加をしていない方は... こちらから

地区役員の皆様へ!!!
地区全体へのお知らせ、回覧・配布物は公式LINEでの配信もご活用ください。配信内容についてのご相談は、各まちづくりセンターまで。

【発行】令和5年3月

【発行者】富士市市民部まちづくり課 富士市永田町1丁目100番地 (富士市役所3階)

☎ (0545) 55-2887 http://www.city.fuji.shizuoka.jp/

【編集者】まちづくり活動情報提供方法検討部会



まちづくりの課題解決のヒントに！！ ～26地区ヒアリング結果報告～

令和4年9月～10月にかけて全26地区のまちづくり協議会会員の皆さんに、ヒアリング調査を実施しました。各地区の現状と課題、そして対策... これからの取組に活かせる意見も多く出てきました。今回、調査項目の中から、特に注目したいものを抜粋して、ご紹介します。

■ ■ 地区課題について ■ ■ ※質問項目によっては、回答数の合計が26にならないものもあります。

いいえ 0 現在の課題を把握していますか？ はい 26

担い手の不足を心配する声が多い

具体的には...
 ・まちづくり協議会やまちづくり協議会の活動を知らない住民が多い。
 ・組織体制の強化や事業の見直しが必要。
 ・コロナ禍でイベントの中止や人と会う機会も減り、地区にどのような人材がいるかわからない。
 ・コロナ禍で地区行事が停滞し、以前と同じように行うことが難しい。役員のモチベーションも下がっている。
 ・役員のなり手不足。
 ・役員の負担が大きい。
 ・若い世代の事業等への参加が少ない。

■ ■ 企業やNPO等との連携について ■ ■

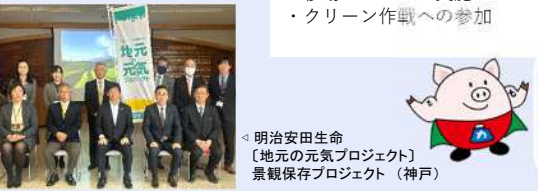
ない 4 今までに、企業・NPOと連携や関わりをもったことがありますか？ ある 22

ない 12 現在、企業・NPOと連携して、実施している事業がありますか？ ある 14

機会があれば連携したい...でも、具体的な課題・事業がわからない

事例

地元飲食店 ・イベントへの出店 (キッチンカー出店) ・メニュー開発・販売	農業協同組合 ・農業体験 ・農業指導	医療・福祉事業所 ・防災訓練、イベント時の看護師派遣
NPO ・地区の清掃や草刈りの手伝い ・まちづくり協議会に構成団体として参加	企業・事業所 ・学校運営協議会への参加 ・災害時の給水協定、高所避難先協定 ・消防団員の協力 ・イベントの際の駐車スペース貸出 ・移動スーパーの実施 ・クリーン作戦への参加	



ここがポイント!!
 ・企業の持っている強味を活かせるような連携・支援 [防災・デジタル・自然・景観・技術・立地...]
 ・双方の課題や目的を整理してマッチング

■ ■ まちづくり活動の担い手について ■ ■

不足 23 役員・担い手が十分だと思いますか。不足していると思いますか？ 十分 1
 いない 22 世代交代ができていますか？ いる 2
 いない 17 役員・構成員以外で自主的に活動に参加している住民はいますか？ いる 9
 いない 19 次世代の担い手(役員候補者)を把握していますか？ いる 6

ここがポイント!! すでに取り組んでいる地区は...
 ・まちづくりに関わることの**メリットの可視化**
 ・SNS等を活用し**情報発信**
 ・人材リストの作成
 ・できるときにできる範囲で、ちょっとしたことから参加
 →まちづくりに興味という良い循環を生み出すことが大事
 ・ちょっとした**手伝いや知恵**を出すだけでもOK!
 ・役職につかない、団体に所属しない「**まちづくり推進員制度**」を開始

■ ■ 担い手育成...若い世代に地区の活動に興味を持ってもらうには... ■ ■

不要 0 人材育成のために取り組んでいることはありますか？ ある 12
 “いずれ戻ってくる”若い世代に対し、地域に愛着を持ってもらう取組は必要だと思いますか？ 必要 24

例えば...
子どもたちに向けて
 ○夏休みラジオ体操でのお菓子配布や夏休み勉強会の実施
 ○イベント時の小中学生ボランティアの活用 (ボランティア証明の発行！)
 ○下校時の見守り・あいさつ運動の実施
 ○新一年生への記念品贈呈
 ○あるけるけ大会の実施
 ○伝統芸能の体験

若い世代に向けて、人材発掘のために...
 ○住民アンケートの実施や声掛け → 人材リストの作成
 ○若者が企画する成人を祝う会の支援
 ○仕事をしている人でも参加できるような仕組づくり



こんな意見も...
 ・若者に入ってきてもらうのではなく、若者の中に入っていき！
 ・子ども・保護者世代が集まる場でPRする。
 ・若者が、お祭り、地区の魅力... SNSで発信してくれるだけでよい。そんな些細なことでもまちづくりに参画していることを伝えたい。

1月20～23日 まちづくり展 開催 @イオン富士南



令和5年1月20日(金)～23日(月)イオンタウン富士南展示スペースにてまちづくり展を開催しました。例年、市役所2階ロビー・連絡通路での展示でしたが、今回は初の試みで、まちづくり協議会を知らない方にも広く活動を知ってもらうため、イオンタウンの一角をお借りしました。
 会場に設置したアンケートには、30代以下の来場者からの回答もあり、人材発掘につながる回答も！
 アンケート結果の一部をご紹介します。

■ あなたがまちづくり協議会の活動をするとしたらどのような立場・活動を担えますか？

① 行事・イベント当日の手伝い係 (会場設営や運営補助)	12
② 興味のある行事・イベントについての企画・運営委員	11
③ 知識や技能を活用できる行事・イベントの企画・運営委員	9
④ 様々な行事・イベントに携わる協議会や各種団体の委員	6
⑤ その他	1

ここがポイント!!
 ・皆が興味のある活動を効果的な広報で宣伝していくことで人材確保につなげていく。
 ・従来の広報誌 (広報ふじ等) での発信だけではなく、SNSやWEBで情報発信！アンケートによると、**どの世代でも半分以上の方が、SNS・WEBの活用が必要**と考えています！ (※)
 ※質問「まちづくり協議会の活動を広く皆さんに周知するにはどのような方法が良いと思いますか。」より

多くの人が希望する活動内容で募集すれば、人材の発掘に！

